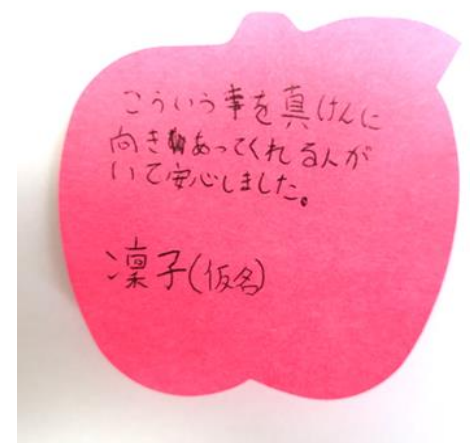
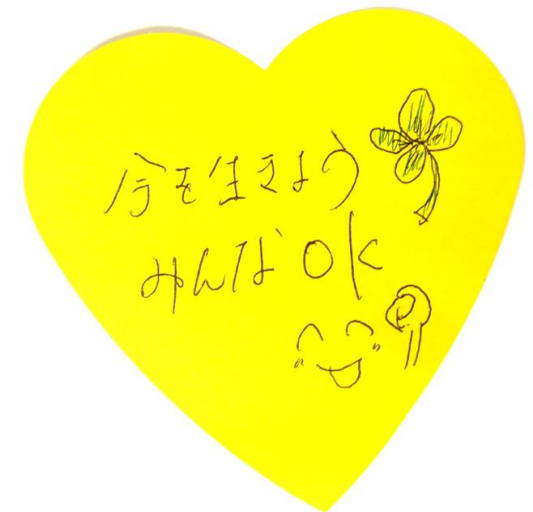


5・4三浦半島市民サミット 感想 & メッセージ まとめ



いじめ・不登校解決市民サミット実行委員会 2017(平成29)年6月

三浦半島いじめ不登校解決市民サミットを終えて

生きづらさや窮屈さを感じながら、今を生きていることも若者たちに寄り添い、地域でこの問題について考えたい—そんな気持ちで始めた準備会。そして回を重ねる度にメンバーが増えた準備委員会。5月4日のサミットは、ひとり一人の小さな力が集まるとこんなに大きな力になるということに感慨を覚えました。

三浦半島のみならず各地からの参加して下さったみなさん、問題に正面から取り組んで下さった登壇者のみなさん、ロビーで活動を紹介して下さったNPOの方々、そして特別ゲスト・堀内健さんの絶妙なステージで、明るい笑顔いっぱい締めくれたこと、改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

市民サミットは終わりましたが、私たちの取組みは5月4日がスタートと考えています。参加して下さった方の心の中に問題意識が芽生え、三浦半島地域からコミュニティデザインを発信出来るよう、これからもみなさんと力を合わせていきたいと思えます。これからも ♪ 今をいきよう みんなOK! ♪



寄付一覧

川辺順子、川辺悟史、岡本久恵、武藤武、永野亜由美、YS、田村和年、小林由起、新井信子、野田頭、鈴木祥高、沼崎真奈美、鈴木みのる、中井恭子、田中幸子、山中理、市川和子、伊藤明美、田坂直文、高島智子、椎名純子(小林)、長谷川ひろみ、大畑拓也、松田富美子、川辺仁史、川辺幹男、弓削淳、弓削陽子、高比良和枝、飯田早苗、涌井貴暁、村松志津枝、木村礼子、三澤まり、35人

団体・事業者 9団体

株式会社ヤチヨ、武山川辺眼科医院、共に歩む会・共に歩む広場北澤光子、田澤歯科医院、ヘルスプロモーション推進センター岩室紳也、ヒューマン・スタジオ丸山康彦、世間話&デジタル・ストーリーテリング研究所須磨修一、鎌倉相談室沢雄司、七里が丘こども若者支援研究所滝田衛

ご厚情に感謝しつつ 失礼を顧みず 一言申し上げます

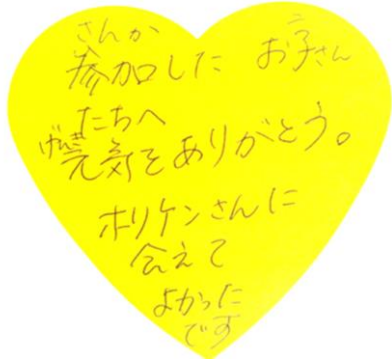
「欲張りすぎた感がします」「何のために開催したのかな?」とのご感想をいただき、20人の方が「時間が足りなかった」、6人に「残念」と指摘していただきました。これらのお言葉に「サミット、大成功!」を実感するのは実行委全員と思えます。決して反語や皮肉としてではなく、素直な気持ちとしてです。願い通りのサミット実現だ!と。「えらい人」が登壇しお話しをいただき、納得! 良かった!! 拍手パチパチで終わるサミットを願っていませんでした。いじめ・不登校に直面する当事者や関係者、理解や解決へ向け行動する団体や市民が三浦半島規模で集まり、笑顔で子どもが交流できるホリケンの友情出演、百花騒乱の場をつくりたかったのです。この企画に賛同いただき、4市1町の長(副)・教育長の方々にはきわめて個人的な体験と今後を語っていただきました。感想・グラフからも「具体的でよかった」「一人人として率直に語って」と第1部に絶賛をいただきました。むしろ2部の団体は思いが強く個性的、結果消化不良との感想でした。議長をお引き受け下さった加藤彰彦さん、鷹揚とした懐の深いお人柄の賜物で登壇者のご意見を気さくに引き出し時間通りに進行しましたこと、感謝に堪えません。全体的には8割の方が「明るい楽しいサミット」「短い時間で様々な方の話が聞けて」「地域社会の力を感じる事が」と共感の言葉をいただき感謝いたしますが、ここにとどまることはしません。本サミットは「♡ いじめる人に寄り添い、いじめのない地域を♡ ♡ 不登校と呼ばない、子どもの休む権利を地域に♡」を実現する、いじめ・不登校の終わりの始まりの三浦半島市民サミットだったので。そこで、頂きました感想にお応えするためにも、今後へ向けての検証と提言をいたします。

第一に「盛りだくさん」「てんこ盛り」の成果です。感想の中には加藤彰彦さん・篠原宏明さん、いじめ・不登校当事者の講演会希望、定例会へとのご意見を有難く頂きました。本研究社と子ども若者応援団はこの4年、11回の講演会等を実施してきました。テーマは「不登校」「社会的ひきこもり」「発達障害」「いじめ」「子育て」、学びと働くこと、居場所や医療や教育に関する子ども若者の課題に迫ってきました。いずれも横須賀を会場に30人から80人規模の活動でした。この点を踏まえ、「関心のない方々にも来ていただくこと」「未来志向で行くこと」「楽しい会であること」を期待し今回のサミット実現となりました。「盛りだくさん」「てんこ盛り」の評価は喜びであり、「時間が足りない」「残念」は今後への期待であるとの確信です。

第二には、「笑いと課題の統一」、これは「人権と日常の在り方」として引き続き検討したいと思えます。差別と偏見に苦戦する子ども若者、そして大人もこの現実に直面しています。感想にも「職員室のいじめ」「3者面談を4者面談へ」「公立中 ひどいです」と激白を頂いてます。笑っている場合ですか?との問いと理解し、3部の評価(グラフ)に15人の「無答」がある点も重視です。先にも述べましたが「楽しい会である」ためにもホリケンの友情出演に期待しました。その通り82人の称賛、「笑いはいいネ OK!」とのメッセージも目立ちました。当日3部での子どもとホリケンの漫才にも「すごい!」「いい思い出になりました」「とても楽しかった」と。一方で、「人権団体で活動している」「人権という思想を」「子どもの自然の姿、生きる力を奪っている」、そして教員志望の学生からも未来への希望をいただき、深く問いを重ねたい思いで一杯です。差別や偏見を笑い飛ばし、「忘れる」のではなく「解決する」環境改善を進める方向として、この問いに答えを見つけることをお誓いいたします。

昨年3月26日の市民サミット準備会議に70人余りが集まり、正式サミットを誓って1年2か月、5月4日三浦半島市民サミットが実現しました。今回、幼児から80代まで350人以上が集い三浦半島をつなぐサミットとして実現しましたこと、心より光栄に思うとともに感謝申し上げます。上記の分析ができましたのも、いただきました感想101名、メッセージカード50名による賜物です。この報告書を持って御礼に変えさせていただきます。なお、開催にあたり寄付下さいました方々、参加くださいました17団体の方々、そして後援・資料作成などに便宜をお計らいいただきました4市1町教育委員会の皆様に重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

七里が丘こども若者支援研究所 滝田 衛



三浦半島市民サミット 今を生きる みんなOK! いじめ・不登校解決市民サミットサミット登壇者 ※敬称略

開会セレモニー ピアノ:高比良秀一 メッセージ:長谷川皓大

・議長 ^{カトウアキヒロ} 加藤彰彦(沖縄大学名誉教授・元学長、元横浜市立大学教授)

・第1部 4市1町 市(副)長・教育長といじめ・不登校課題提起者のサミット

吉田雄人横須賀市長、松尾崇鎌倉市長、杉山実三浦市副市長 村松雅逗子市教育長、返町和久葉山町教育長

篠原宏明(いじめ提言)、島根三枝子(不登校提言)

◎幕間 メッセージ:神奈川県教育委員会教育局支援教育部支援教育課長 ^{ミヤムラシナイチ} 宮村進一

・第2部 4市1町で活動される団体によるサミット ※6団体の活動紹介含む

上江洲慎(鎌倉 NPO法人理事長)、清水紀人(三浦 元PTA連絡協議会会長)、野北康子(葉山 NPO法人葉山っ子すくすくパラダイス代

高島智子(横須賀 たすき塾学習支援団体)、児玉明子(逗子 オルタナティブスクール地球)

活動紹介 池上みちおやの家(和田信一)、食生活支援団体お結(齋藤優子)、神奈川フードバンク・プラス(都甲洋樹)、

わいわいスマイル@池上(小幡沙央里)、原っぱ大学(塚越暁)、梶原あそび基地ふかふか(小林由起)

◎幕間 メッセージ:浄智寺住職 朝比奈恵温

・第3部 ホリケン(堀内健)、中高校生5名(佐藤奈々花、小林大真、金子純香、金子誠、木本航平) Mc加藤裕介、新舩秀浩

閉会セレモニー コール「ホリケン:今を生きよう 全員:みんなOK」フィナーレ音楽&ホリケン会場周り握手

三浦半島市民サミット実行委(役割構成)

①全体進行:小幡沙央里 ※タイムキーパー ②司会進行:安川有里 ③音響映像:安川健人・龍崎明信

④舞台:滝田衛、看板:長谷川ひろみ 舞台スタッフ:中河原滉太、金子まり子、金子誠、金子純香、石田礼奈、高比良和枝、高比良秀一、涌井貴暁、嵐明美、沢雄司、新倉文子、小林陽太、加藤裕介、新舩秀浩、長谷川皓大

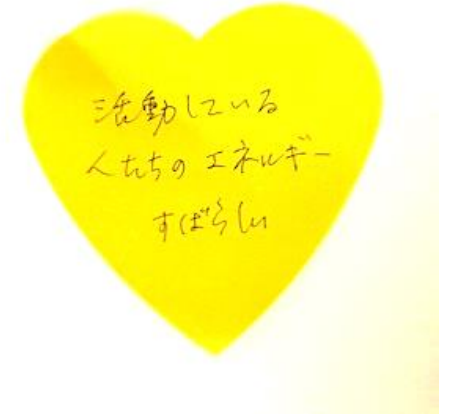
⑤登壇者接待:永野亜由美 一部登壇者 下田将 二部登壇者:小林由起 三部登壇者:大畑拓也

⑥受付:松田富美子、田中範子、田中幸子、長谷川ひろみ、吉岡文、吉原千草、黒川真紀子、黒川健汰、村上ハル

⑦展示販売:沼崎真由美、飯田早苗、都甲洋樹、草柳ゆきゑ、児玉明子、明石千鶴、新舩育雄、新舩雅子 会計 大山洋、涌井貴暁

⑧参加者誘導&座席 小川悟、川辺順子、高島智子、中西由美子、

⑨記録:増田正義(マスG)、川辺悟史 ⑩録画:森康祐 その他:宮坂元典、村松志津枝、橋本由美子、長谷川将也



1. この三浦半島市民サミットを何で知りましたか、○を付けてください

チラシ	タウンユース	神奈川新聞	FM	知人	その他	無答	計
21	11	3	0	45	12	13	105

その他内訳(2つ挙げた人4人、facebook3、ネット1、登壇者より1、家族1、通りすがり1)

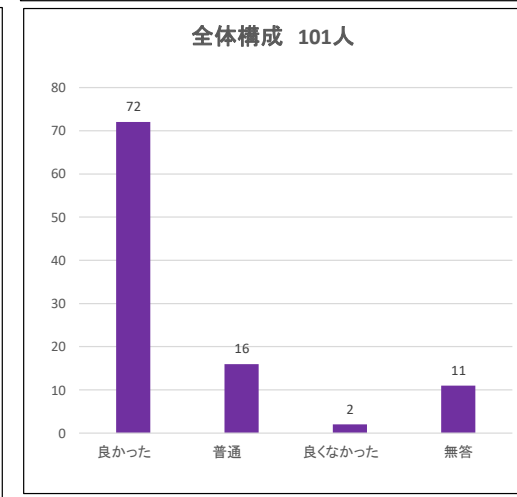
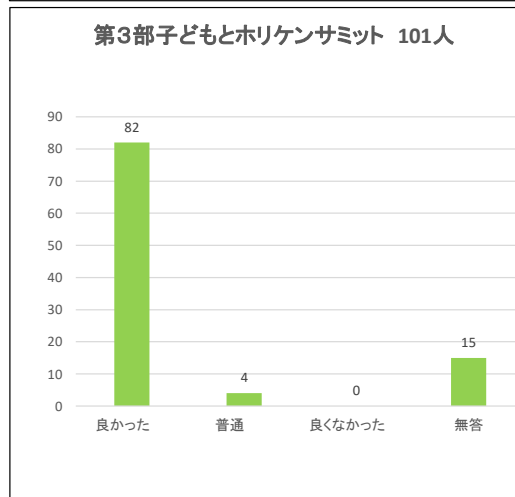
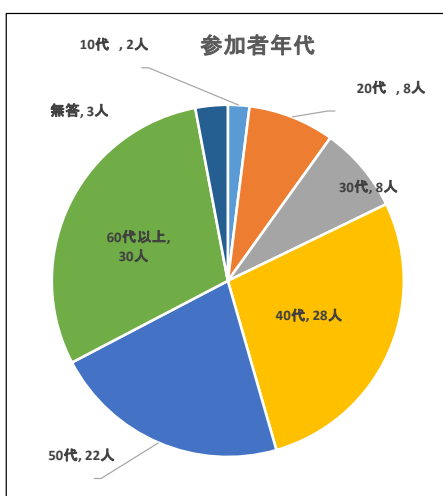
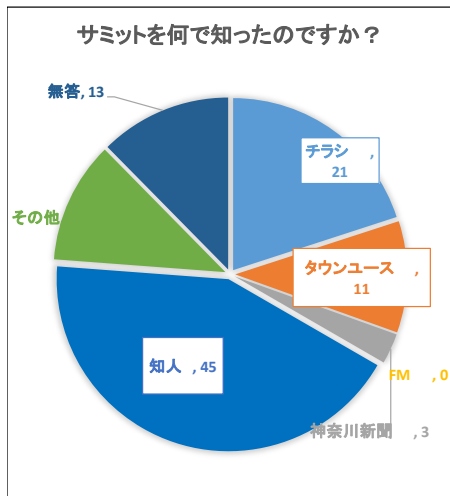
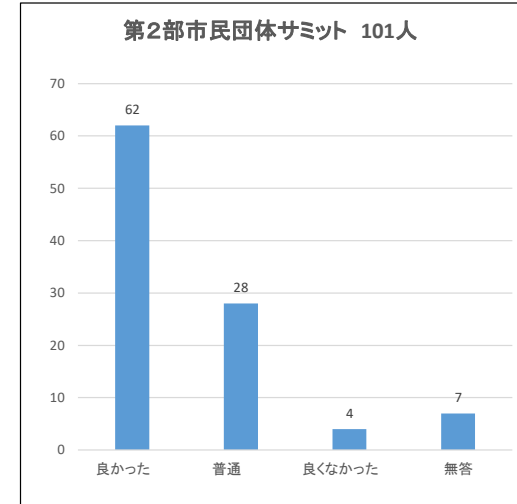
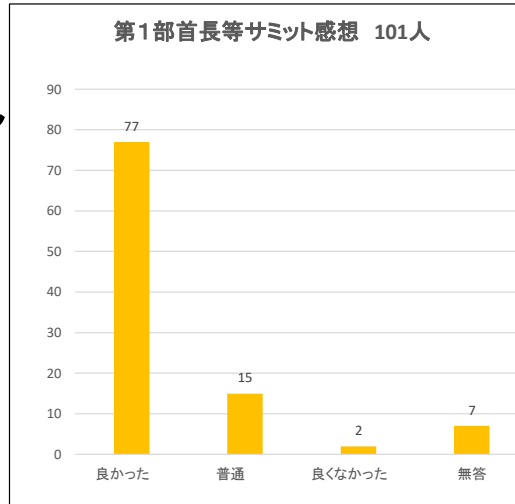
2. 参加されて全体的な感想を下記よりお選び○でお選びください

1部サミット(首長など)	良かった	普通	良くなかった	無答	合計
	77	15	2	7	101
2部サミット(市民団体)	良かった	普通	良くなかった	無答	合計
	62	28	4	7	101
3部サミット(ホリケン子)	良かった	普通	良くなかった	無答	合計
	82	4	0	15	101
全体構成	良かった	普通	良くなかった	無答	合計
	72	16	2	11	101

お選びください

5. あなたの年齢年代をお選びください

10代未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無答	合計
0	2	8	8	28	22	30	3	101



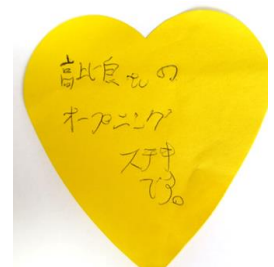
3. ご自由に感想をお書きください

・2時間の中で3部構成は内容が良かったのもったいなかったです。1部でももう少しお話が聞きたかったです。さまざまな支援団体の方々が頑張っておられることを知ることができて心強く感じました。(小田原から汐入までは彼にとっては旅に出るくらいの道のりだったようですが参加できて良かったです)

・素晴らしい機会をありがとうございました。三浦一帯でこうした動きがあるのはすごいことだと思います。ちょっと盛沢山すぎて時間が足りない？と感じました。

・一つだけ残念だったのは、それぞれの方のお話と話し合いには時間がなかったこと。実現したこと自体が素晴らしいこと。ありがとうございました！皆さんそれぞれとても良かったです。

・プログラムが欲張りすぎていたがこれほど多くの人、団体の連携を再認識させるとは素晴らしい。



- ・一人ひとりのお話を時間をかけてお聞きしたかったです。それぞれ団体の活動の情報を知ることができ、大変有意義でした。
- ・登壇された方のご紹介、少々残念でした。すてきな方々ばかりだったので。とは言っても2時間半で、目いっぱいな感じも良かったです。ホリケンさんとの漫才で涙が出そうでした。真心を感じました。
- ・限られた時間にいろいろな要素があって、中途半端な感じもしましたが、終わってみるとそれが良かったような気がします。色々な方々の、いろいろなご経験、取り組みを少し知ることができて有益でした。
- ・時間とプログラムの関係からか、もう少し深まりが欲しかった。初めての試みに敬意を表したいと思います。大切なことなのでさらに発展してほしいと思います。
- ・時間が短め、一人当たり、進行が大変でしたですね。加藤先生が冒頭おっしゃったように、画期的な仕事で今までになかったものだと思います。関係者のみなさん、ご準備、本日の運営お疲れ様です！
- ・3部構成 オープニングのピアノ演奏、合間にメッセージ とっても盛沢山。座席の人たちがそこから何を感じとっていくか、課題がたくさんあって、素晴らしい！！ ここに来て久しぶりの方々と会えました。自分の心の声を聞く、体の声を聞く、印象に残った言葉でした。
- ・限られた時間の中に盛りだくさんでしたが、よく全てがほぼ時間どりに進行していたと思います。それぞれもっとお話を聞きたい方ばかりでしたが、今回はまずいろいろなつながりや提案の機会ということでよかったのではないのでしょうか。準備が大変だったと思います。お疲れ様でした。♡
- ・大変良い話を聞かせていただきました。時間が短かったのが残念、もう少し深い話をお聞きしたかったです。もっと大勢の人に関心を持って頂きたいと思います。
- ・限られた時間ではなかなか全員の思いが伝わらないって思いますが、このイベントを定期的に関催し今後につなげてほしいと思います。
- ・色々な方のお話を聞くことができ、とても良かったです。
- ・ありがとうございました。楽しい時間となりました。(湯河原から来ました)
- ・1部の首長方の話が予想以上に具体的でよかった。2部の市民団体がたくさんあるのが分かり代表の方々の「熱」を感じることが出来た。
- ・1部しか参加できず残念でした。多くの方が問題意識をもち、何かアクションをおこしたい！と願っていること、感じることができました。
- ・1部行政の責任者が一個人として率直に語ってくれて興味深かったです。篠原さん、島根さんの体験談ももっと聞きたいと思いました。もう少し時間とってほしかったです。
- ・市長たちの教育に対する考え方を聞くことが出来良かった。時間が足りなく思えた。
- ・1部では篠原宏明氏、島根三枝子氏の話は良かったと思います。行政の方々も、例えば返町氏(葉山町)の性同一障害の生徒の話も大切なことであり、今後ますますの課題であると思いました。2部は、いろいろな団体の紹介をしてもよかったと思います。3部は良かった！！笑いはいいね！実行委のみなさま、取り組みご苦労様でした！
- ・篠原さんのお話が心に響いた。無料塾の話が良かった。お話し「ホントは被害者だよ」胸にしみました。
- ・篠原さんの息子さんの話を聞いて感動しました。
- ・篠原さんのお話が心に響いた。無料塾の話が良かった。
- ・加藤先生自身の講演も聞きたかったです。次はそのような機会を作っていただきたいです。
- ・音楽の使い方が効果的でした。篠原さんの話をもっと聞きたかった。2部内容は良かったが短い。3部とっても楽しかったです。ホリケンさんありがとう。
- ・一日通してもOKの内容でした。また同様のフォーラムをお願いします。
- ・参加させていただきありがとうございました。
- ・このテーマを多面的に提案されたサミットに感激いたしました。
- ・楽しみました。
- ・いろいろな経験、体験をいかせてくれて勉強になりました。
- ・本日はこのような取り組みをしてくださってありがとうございました。



- ・こんなにも多くの方が、支援して下さる方がいらっしゃることに心あつくりました。第3部の子どもの笑顔も最高でした。
- ・明るい楽しいサミットだと思いました。
- ・短い時間で様々な方の話が聞けて良かった。
- ・お子様のために大変ご苦労されている中、めげずに立ち向かい頑張っている姿にとっても感動しました。
- ・一人ひとりの姿が立派でした。とても良かったです。ありがとうございました。
- ・登壇された方にもっとお話を聞きたかったです。ホリケンさんご苦労様でした。さすがプロですね。皆様のご健康とご活躍をお祈りしております。
- ・来てよかったです。地域の大切さを改めて実感しました。ホリケンもよかったです。ありがとうございました。
- ・ホリケンさんサイコーでした。
- ・ホリケンさんと中学生とのかけ合いがとても良かったです。
- ・とっても楽しかったです。
- ・あたたかい気持ちになりました。
- ・良い機会をありがとうございました
- ・集客 大成功 良かったですね。
- ・未来が少し明るくなった気がします。

○こんなことを考えました

- ・人と人のつながりの大切さを改めて感じました。何かと他人事のように済ませてしまいがちですが、自分事のように考えられるようにしたいです。
- ・子どもに関わる大人がこんなに沢山いらっしゃることに希望と光を感じました！！
- ・新たな視点でいじめ・不登校について考える機会になりました。とても素晴らしい会でした。準備お疲れ様でした。どうもありがとうございました。
- ・一人ひとり理解し合って必要な支援ができればいじめはなくなると思います。不安がいじめをつくるのかもしれない。皆が安心して生活できればいいとおもいます。
- ・パネラーの方のお話が伺えて良き学びになりました。子どもを人として、たった一つの命として接していきたい。そのためには自分と家族を大切に日々過ごしていきたいです。子どもの自然の姿、生きる力を奪っているのは大人だなと再確認いたしました。
- ・私は小学校教員を目指している中で、教員として考えさせられたこと、勉強になりました。とくに「いじめていることに寄り添う」という言葉は印象的でした。私はいじめめる子も、いじめられる子もケアができる教師になりたいと思いました。
- ・それぞれの経験や考え方を聞くことができよかったです。子どものために、大人が接すること、学校が全てではないこと、環境が大事で会うこと学びました。私は教員志望で今回参加させていただきました。ありがとうございました。子ども一人ひとりにしっかり向き合っていきたいです。
- ・関係するそれぞれの立場の方がこうして同じ場所に集まり考えること、感じていることを話し合うようになったことに、とても希望を感じました。
- ・いじめられている子といじめっ子の間を先生がとりもって、友達にさせられたら、いいと思う。そうすると、いじめられている子も、いじめられているといいやすいと思う。
- ・自分も人権団体として活動をしているのですが、課題の部分など、大変勉強になりました。
- ・子どもは未来のたからものです。子どもは一人の人格者。
- ・違いを生かし合える社会になること、違いが生かされない原因を知り、根本からの解決が望まれる。
- ・みんなもっとわが子のこと、もっと一人の人間として、親も大人もあたたかく見守る大切さを知りました、
- ・素晴らしい会でした。刺激を頂き、子どもたちのために自分が行動をおこすべく動いていこうと思いました。
- ・地域社会の力を感じることが出来るとても明るい気持ちになりました。
- ・今後の行政との連携(いろいろな団体と)が発展することを祈るとともに参加できればなおよいと思う。



○今そこにある苦しみを

・教育関係の方々、地域の方々が様々なことを考え、見守ってくれる方向になっている一方、公立中、本当にひどいです。行かなくてもよい…でもまだまだその考え方が通用しない。苦しい子がたくさんいます。明るい不登校にはまだまだ遠い…。堀けんさん、やっぱりプロですね。個を引き出してくれますね、素晴らしい。

・学校の3者面談はひどい教員や親のことばで絶望に傷つく子がでることがあるので、専門知識のある第3者を入れた4者面談を開くようにするとよいと思います。

・教員の世界でもいじめはあります。大人の世界が健全でない限り子どもたちの不登校・いじめは永遠の課題です。人として当然の反応です。どうか、現場の職員の人権意識が高まりますように。そのような取り組みを今後期待しています！

○今後への改善を期待して

- ・時間が短かった。
- ・時間が短すぎて、まとまらないうちに終わった。
- ・サミットの時間が短すぎた。もっと各人に話を振って意義あるシンポジウムを期待していたが残念。
- ・趣旨はとても良いと思うのですが、全体的にタイトすぎた感じがしました。自己紹介は司会者に任せないと各人長くなります。討論にならなかったのがとても残念でした。
- ・もう少し各部、時間があるとよかったです。欲張りすぎた気がします。
- ・もう少し時間が欲しいです。もっとお一人お一人の話を伺いたかった。
- ・盛りだくさんで時間が足りないと思いました。またゆっくりお話を聞く機会があればと思います。
- ・それぞれの皆さまのお話をもっと伺いたかったです。
- ・せっかく皆さん集まったのもう少し時間に余裕があれば良かったのでは。お話し意見をもっと聞きたかったです。
- ・もう少し時間を長くして、もっとつっこんだ話をしてほしかったです。
- ・シンポジウム1部2部とももっと深い話を聞きたかった。
- ・テーマは良かった。着地点が良く分らなかった。何のために開催したのかな？という感じ。自分の活動とは違う分野の人の話が聞けたのは良かった。
- ・時間が少し足りなかったと感じました。
- ・残念ながら時間が苦しかったですね。

・せっかく貴重な話を聞けるチャンスだと思い参加させていただきました。正直、市民団体の活動報告って必要ないかと思いました。それはパンフレットや映像でも紹介できることだと思います。そのような団体を組織されているえらい人たちはどんな人で、どんな考えをもっていて、それをどんな言葉で話すのかが聞きたかったです。時間配分をもっとゆとりをもって設定すべき。いじめ・不登校をなくすために具体的に何をすればよいのか、希望や理想は語るだけでは実現しないと思いますので、その点改善してください。

・時間がどうということ話すよりも、むしろ初めから時間配分をひねる調整してゆく後周りをとってゆくとよい。一人ひとりの声に敬意を向けながら。例えば毎回同じ順番で発言を求めず、逆にするだけでも時間の使い方が変わる。1部での各人からのことばに本質に触れる核心をつく提示があつてよかった。

・時間が足りなかったと思います。

・一つ一つの団体にもっと話す時間が、ディスカッションする時間があるとよいと思いました。市民と市民団体の対話も聞きたかった。

・1部は時間が足りない。2部の”さぼーる”いいな～何もしないことが一番つらくないのだから。3部滝田さんの教え子さんでしたか、ホリケン。よくみんなできるなあ～すごい～ウロウロの滝田さんは教師の姿でした。第3部を始めにして第2部を活動紹介、そして首長がよかったなあ。景色が変わる気がするのです。50年子どもという”人”と生きてきたことから未経験のことがなくほとんど予習復習の範囲です。学校って本当は楽しい所のはず、だって知ることは楽しいものですから。先生方がまず教えることを楽しめば(でも先生方ゆとりがない)子どもも楽しいはず。毎日70人の子どもと接していて私が小さいことで楽しむとみんなすすんで学べるもの。先生方と対話したい。さあてどうしたらいいかな？自分も大切、だから共も大切…いじめが笑いになるように生きてます。



4. 今後の方向への願いがありましたらお書きください

- ・地域同士のつながり、行政とのつながり、世代間や分野間のつながりを、今後も続けていただければと思います。
- ・今日が各地で実りとなること。
- ・せめてテーマを一つに絞って深くやってほしい。
- ・県レベルのサミットをやって欲しい。
- ・今、そう言われても、今後の方向、そうですネ。願いは、そうですネ。社会の中で適応して行く、どうですかね。
- ・引きつづきこのような集まりを通じて、よい方向へ変化していくことを願っています。
- ・また開催してください。
- ・日頃からこのようなことを考える機会がないのでたくさんこのような場をつくってもらいたい。
- ・続けていってほしい。
- ・もっとディスカッションを聞けたらと、今後を楽しみにしています。
- ・子どもたちが最後に舞台に一斉に上がって、拍手をもらってよかったかも。
- ・また開催してください。形を変えてでも、別の地域とでも続けてやっていければとてもいいと思います。
- ・心が楽しめる居場所づくり、心がおいしいと思える食事の場づくりをしていきたいです。
- ・ぜひ今後もこのような機会を！
- ・各々のポジションで努力される方々の連携、連帯。
- ・それぞれの活動が貴重である
- ・ぜひ定例会にしてほしい。
- ・時間が短かったです
- ・1週間に10分から働ける「しくみ」があればよいと思います。働ける経験は自信になるし、じりつにつながるし、社会が見る目も変わってくると思うからです。
- ・またホリケンさんに来てほしい
- ・次は子どもたちの思いを聞きたいです。
- ・もっとこのような講演をもってもらいたい。
- ・こどもみんなが自由に生きて良いんだと思える社会を作れたらと思う。
- ・いじめ・不登校の当事者の話を聞きたい。
- ・20～40代の大人についても、ひきこもり高齢化にも目を向けたい。
- ・体験者の話をもっと聞きたいです。
- ・もっと不登校は特別のことでなくなるといいですね。
- ・回数を重ねて、もっと知名度を上げていただきたいです。ホリケンさん、また来てほしい。
- ・一人ひとりのお話をもっと聞けるような時間があったら有難いです。
- ・ぜひ次回も参加したい
- ・こども食堂の活動に対し政官民一体となりご理解ご協力を！ 本日はありがとうございました。
- ・これからもお子さん、保護者の方々と一緒に歩ませていただきたいと思います。
- ・サミットではなく、みんなOKの集まりを伝える、名前を見つけてゆけると、世の中を未来へ進めてゆけると思います。
- ・いま日本で弱いところは「人権」という思想だと思います。「人権」という思想をもっと具体的に豊かに展開していくことが大切だと思います。そして大人が大人の人間性を人格をしっかりしていくことが課題だと思います。より成熟した社会にしなければなりませんね。
- ・ぜひ続けてがんばってください。陰ながら応援します！
- ・次回サミットをぜひ開催してください。

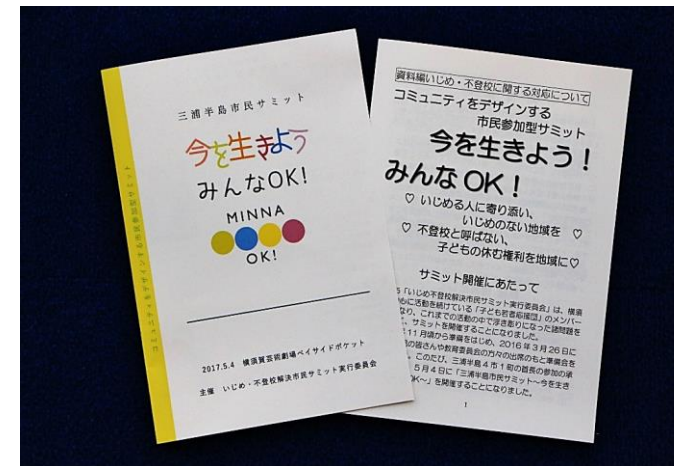


- ・またやってほしい。FBやSNSを活用して、イベントを知らせてほしい。
- ・なかなか意思統一って難しいなあと思いました。ただこのような機会です学習できて良かったです。
- ・継続は力なり。
- ・”子はかすがい”という考えは本日のテーマにも話し合いの内容にも通じるものがあると感じました。
- ・各市町の今後の活動に期待したいと思います。「今日首長の方たちが受け入れたことをどう具体化していくのか。」子どもたちの居場所を狭めていると感じる横須賀市の教育現場に提案できるような活動を続けて下さるようお願いいたします。
- ・今回は登壇者に現場の学校関係者がおらず、教育に携わる人間として何かできることはないか、という思いで参加しましたが、残念でした。学校と地域の隔たりを感じます。
- ・かつてのように地域で先生方と車座になって人生を語る会を復活させたいなあ～教組が弱体化したから無理。私の地域は老人と子どもが登下校でコラボしているいい所です。ありがとうございます。少し盛りだくさんでした、私にない発想です。感謝
- ・これからできる限り、注目していきたいと思います。
- ・サミット準備大変だったと思います。一つ一つは素晴らしいのですが全体的にてんこ盛り、否めませんでした。テーマが深まるように更に工夫されるとよいと思います。休憩を挟むとか・・・必要かも？
- ・今後ますますのご活躍を祈っています。子どもたちへの支援がますます充実することを願います。
- ・子どもみんなが幸せな地域(地球)づくり。

三浦半島市民サミットに寄せられたメッセージ

♡・☆・🍏の付箋に書いてもらいました 50名

- ♡大きく 楽しい 愛で
- ♡よかった。またぜひ。
- ♡今を生きよう みんなOK みんな違ってみんな良い！！
- ☆今日は楽しかった！子供たち皆がんばれ～！
- ☆それぞれの団体の活動の益々の発展に期待します。
- ☆みんな それぞれの人が 大事にする、できる社会になればいいな！
- ☆子ども一人一人がキラキラ輝ける社会を！！
- ☆みんなOK S.D.
- ☆楽しかったです。
- ☆しのはらさんの話はよかった
- ☆子どもが生まれたら親は子育て1年生
- ☆笑いはいいネ！ OK！！
- ☆子どもが自信を持って生きていける環境をつくっていきたいです
- ☆仲間がいっぱいいることがうれしいね！
- ♡好きなことで輝こう！ 〵(〴)ノ
- ♡ありがとうございました。少しすくわれました。 F
- ♡今をいきよう🌱 みんなOK(〴)ノ
- ♡今を生きよう みんなOK I Love me!
- ♡「みんなOK」良かったです



参加無料!! 三浦半島市民サミット

コミュニティをデザインする 市民参加型サミット



堀内 健
ネブチューン
横須賀出身



加藤 彰彦
(野本三吉)
沖縄大学名誉教授

今を生きよう みんなOK!

- いじめる人に寄り添い、いじめのない地域を…!
- 不登校と呼ばない、子どもの休む権利を地域に…!

第1部 吉田雄人横須賀市長、松尾崇鎌倉市長、杉山三浦市副市長、村松雅彦市教育長、遠野知久葉山町教育長、市長 藤原宏明(いじめ)、島根三枝子(不登校)

第2部 上江洲慎(鎌倉 NPO法人理事長)、清水紀人(三浦 元PTA連絡協議会会長)、野北康子(葉山 NPO法人葉山っすくすく(ハラダイス代表)、高島智子(横須賀 たすき塾(学習支援団体)、児玉明子(藍子 オルタナティブスクール地球)

第3部 ホリケンと子どもたち、加藤裕介・新井秀浩(子ども若者応援団)

2017/5/4(祝)14:00-16:30 (開場13:00)
横須賀芸術劇場ベイサイドポケット

入場料
無料(定員500名・先着順にて受付)

主催
いじめ・不登校解決市民サミット実行委員会(委員長安川有里)

後援
教育委員会: 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町
かながわ国際交流財団 ※順不同

お問合せ ☎ 090-7212-4055 (滝田) 七里が丘子ども若者支援研究所・子ども若者応援団
Facebookページの中にもあわせてご覧ください

沢山のご参加をお待ちしております!



Copyright© 2017 Nazano. All rights reserved.

♡本日はいろいろ勉強させていただきました。どうもありがとうございます。
 ☆学校へ行かないからこそできる豊かな経験を！一歩外へ出てみよう！世界へ！！
 ♡子どもたちの笑顔が良かったです。〇〇〇〇さんお疲れ様でした。
 ♡参加した お子さんたちへ 元気をありがとう。ホリケンさんに会えてよかったです
 ♡ポップーズ最高にOK！！
 ☆ホリケンさんとまんざい出来て良かったです！とてもいい思い出になりました。人の優しさや暖かさを感じたサミットでした！ ななか
 ♡当事者の声 一番大事 聴いて 届け ステキなサミット ありがとう
 ♡もつともつと話をうかがいたかったです。定例会にしてください
 ♡子どもたちの幸せを願い皆様と力を合わせていきたく感謝 絆 2017・5・4
 ☆実行委員のみなさんごろうさまでした。皆さんの想いが伝わるサミットでした。
 ♡高比良さんのオープニング ステキです。
 ♡私もつらい子供時代でした。でも負けなかった。いまはとってもhappyです！
 ♡みんなが宝だ〜愛しています。 S.. S
 ♡ホリケンさん カッコイイ！！
 ♡とても温かい気持ちになりました！
 ♡今後も継続を！ K
 ♡人を傷つけ合うことのない社会をつくろう！ >_<
 ♡ひとりひとり すてきです！
 ♡いじめのない社会に向けて ファイト！
 ♡活動している人たちのエネルギーすばらしい
 ☺素晴らしい会でした。ご準備に尽力された皆様 ありがとうございます！！
 ☺ LOVE & PEACE
 ☺ありがとう 生きることが 一番ですね！
 ☺ポップー ポップー ポップー ポップー
 ☺今を生きよう！ 自分らしく！
 ☺みんな 笑顔でね！
 ☺不登校なのは 私だけじゃないんだな と思った 🐼
 ☺あきらめない心が大切 (=^・^=)なんでもちようせん
 ☺まずは好きなことを1つ1つふやしたい！！ =^_<=
 ☺宝である子どもも大人も 心と体が楽しく感じられる地域づくりをしたいです
 ☺まんざい たのしかった
 ☺こういう事を真げんに向きあってくれるひとがいて安心しました。凜子(仮名)
 ☺学校でなくて 家でも 地域でも 育つ！
 ☺オルターナティブスクール地球

それぞれの
 団体の活動
 の益その発展
 に期待してる。

ポップーズ
 最高に
 OK!!

笑いは
 いいね！
 OK!!

あきらめない
 心が大切
 なんでもちよう
 せん

学校へ行かないからこ
 そできる豊かな経験を！
 一歩外へ出てみよう！
 世界へ!!

ホリケンさんと
 まんざい出来て
 良かったです！とてもいい思
 思い出になりました。
 人の優しさや暖かさ
 を感じたサミットでした！
 はなか

実行委員の
 みなさんごろうさま
 でした。皆さんの想
 いが伝わるサミ
 ットでした。

※「ポップー」「ポップーズ」は、ホリケンさんが子どもたちと演じたまんざいの表現です。

いじめ どう寄り添う

来月4日 支援考える会議



いじめや不登校について考える市民参加型会議に向け、打ち合わせをする実行委メンバーら（実行委提供）

横須賀 いじめの被害者と加害者、不登校の子どもの気持ちに寄り添いながら、地域の大人たちはどう支えていけるか。そんな視点を立ち、いじめや不登校について考える市民参加型会議が5月4日、横須賀市本町のヨコスカ・ベイサイド・ポ

長、市民グループなどが登壇。「いじめをなくすためには、いじめてしまう子の気持ちにこそ向き合う必要がある」「不登校の子のペースで過ごせるよう地域に居場所をつくるにはどうすればいいか」といったテーマで話し合う。

不登校や引きこもり当事者を支援している元中学校教諭の滝田衛さん(65)の教え子で、お笑いトリオ「ネプチューン」の堀内健さんがゲストで参加。不登校の経験者らと笑いを交えながら語り合う。

実行委メンバーでもある滝田さんは「いじめや不登校には大人社会の問題が反映している。地域に住む大人としてできることを考える場にした」と、会場を呼び掛けている。

午後2時から同4時半まで。定員500人（先着順）で入場無料。問い合わせは滝田さん ☎090（7212）4055。

（成田 洋樹）



いじめや不登校 解決策を考える



横須賀 いじめや不登校の問題の解決策を考える「三浦半島市民サミット」が4日、横須賀市本町のヨコスカ・ベイサイド・ポケットで開かれた。三浦半島の4市1町（横須賀、鎌倉、逗子、三浦市、葉山町）で子ども支援の活動をしている市民グループなどでつくる実行委員会が主催。市内外から約300人が参加した。

4市1町の首長や教育長らが登壇。「小さい時、掃除用具箱に閉じ込められたことがある」「転校するものが多かったため、そのたびに何となく学校が合わないと感じていた」など、個人的な体験談を交えて問題について語った。

「不登校の子どもの最終的には学校に来てほしい」と言っただけでなく、「行かなくてもいい」というメッセージを地域が発するところが大事」「被害者だけでなく、加害者に寄り添うことを今までしてこなかった」と、今後の課題や行政と地域の連携のあり方について考えた。

そのほか、子ども食堂や無料学習塾を運営している市民グループがそれぞれ活動を紹介。横須賀市出身のお笑いトリオ「ネプチューン」の堀内健さん、写真右側がゲスト参加して、不登校・元不登校の中高生5人と漫才を披露して会場を盛り上げた。



松尾崇鎌倉市長、登壇者、団体、参加者及び実行委「今を生きよう みんなOK!」記念写真(川辺悟史さん撮影)